

■ 施策評価シート

施策番号	3-01-①	まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	子どもの生きる力を育む教育の推進
施策名	教育内容の充実		

**施策の概要**  
ICT教育や英語教育の充実をはじめとした質の高い授業づくりや、心に響く人権教育・道徳教育を進めるとともに、いじめを根絶する取組を推進します。

成果指標(単位)	「授業がわかる」と感じている児童生徒の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	90	90	90	90
実績値	87.7	86.2	—	—	—

**成果指標実績に対するコメント**  
児童生徒へのアンケート調査の結果、「授業がわかる」と答えた割合は目標値には達していないが、「草津型アクティブ・ラーニング」による授業改善をさらに進めていくことにより、目標値に近づけていきたい。

**施策の達成度評価**  
ICT教育や英語教育、道徳教育をはじめとして、主体的・対話的で深い学びへの授業改善を進め、児童生徒に充実感、達成感を感じさせる取組を進めてきた。「草津型アクティブ・ラーニング」を市内全教職員が共通認識し、さらなる授業改善に取り組む必要がある。

**評価に基づいた平成31年度の実践についての考え方**  
ICT推進事業や英語教育の拡充等により、学校の支援体制を強化し一人ひとりの児童生徒に寄りそった学習指導を進める。また、「草津型アクティブ・ラーニング」の定着のために、指導主事の学校訪問や研修の機会を増やす等学校に寄り添った継続的な指導を行う。

**施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項**  
平成29年3月に学習指導要領の改定があり、「主体的、対話的で深い学び」の視点からの授業改善が示された。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
生徒指導推進事業	学校教育課	○	「草津市いじめ防止基本方針」の改定や関係機関等の連携により、生徒指導上の問題への組織的な対応ができた。
学力向上重点事業	学校教育課	○	英語教育について、ALT、JTEによる巡回指導や小学校のオンライン授業により充実を図ることができた。
小学校少人数学級編制事業	学校教育課	○	1学級35人以内を基準とする少人数の学級編制ができ、きめ細かな指導、一人ひとりを大切にしたい指導ができた。
子ども読書活動推進事業	図書館	○	「出張ブックトーク」の実施回数が5回から35回となり、子どもの読書活動の推進に寄与した。
子ども読書活動推進事業	学校政策推進課	○	学校司書の配置日数を45日から60日にしたこと、市内全小中学校で学校図書館の毎日開館が実現した。
学力向上重点事業	学校政策推進課	○	検定事業を教育課程に位置付けて指導を行ったことで、児童生徒の学ぶ意欲が高まった。
学校ICT推進事業	学校政策推進課	○	教育情報リーダー養成研修の実施等により教員のICTスキルは徐々に向上しており、ICT教育の充実につながった。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育委員会運営事業	教育総務課
教育委員会事務局運営事業	教育総務課
子ども読書活動推進事業	生涯学習課
科学発表展覧会開催事業	学校教育課
教育研究推進事業	学校教育課
国際交流事業	学校教育課
学校運営支援事業	学校教育課
学びの教室開催事業	学校教育課
学生ボランティア派遣事業	学校教育課
授業充実加配教員配置事業	学校教育課
少人数学習指導加配教員配置事業	学校教育課
中学校文化部活動推進事業	学校教育課
学事管理事務	学校教育課
高校生等人権教育活動事業	学校教育課
自主活動学級開設事業	学校教育課
同和教育指導推進事務	学校教育課
人権教育推進事業	学校教育課
青少年美術展覧会開催事業	学校政策推進課
体験実践活動推進事業	学校政策推進課
学校運営支援事業	学校政策推進課
校務情報化推進事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	3-01-②	まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	子どもの生きる力を育む教育の推進
施策名	子どもの健やかな体づくりと安全・安心の確保		

施策の概要

子どもの体力向上と中学校給食の実施に向けた取組を進めます。また、安全・安心な学校生活を送れるよう、地域とともに通学時の見守り等に取り組めます。

成果指標(単位)	小学校5年生の新体力テストの全国平均点に対する市の平均点の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	男子99.4 女子99.0	男子99.7 女子99.5	男子100 女子100	男女ともに100を上回る
実績値	男子100.2 女子97.2	男子99.6 女子98.2	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

体力向上プロジェクトの実施により、特に女子の成績が向上し、おおむね目標を達成できた。男女とも目標を達成できるよう継続して取り組む。

施策の達成度評価

通学路対策をはじめ、学校保健や就学援助など、学校生活を安心して送るための各種施策を実施したことで、安全で安心な教育環境を確保することができた。  
中学校給食センター整備事業において、用地取得の難航により進捗に遅れが生じた。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

小学生の体力向上はプロジェクトの実施により着実に向上しており、継続して取り組みを進める。  
通学路安全対策について、事故、事件、災害等に備え、スクールガード等地域住民の協力を得ながら取組を進める。  
中学校給食の実施に向け、可能な限り進捗の遅れを取り戻す必要がある。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
中学校体育推進事業	スポーツ保健課	○	スポーツドクターによる講習会の実施など、学校体育の充実が図れた。
小学校体育推進事業	スポーツ保健課	○	体力向上プロジェクトの実施により、概ね目標程度の体力向上に取り組んだ。
通学路対策事業	スポーツ保健課	○	関係機関とともに通学路合同点検を実施し、子どもたちの安全対策に取り組んだ。
中学校給食センター整備事業	教育総務課	△	用地取得の難航により、進捗に遅れが生じた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
校医等配置事業	スポーツ保健課
児童・生徒等健康診断事業	スポーツ保健課
就学時健康診断事業	スポーツ保健課
学校環境衛生管理事業	スポーツ保健課
学校保健推進事務事業	スポーツ保健課
学校保健推進養護教諭配置事業	スポーツ保健課
日本スポーツ振興センター負担金事務	スポーツ保健課
地域ぐるみの学校安全推進事業	スポーツ保健課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

児童・生徒安全対策事業	スポーツ保健課
学校災害賠償補償保険事務	スポーツ保健課
学校給食材料購入事業	学校給食センター
給食センター管理運営事業	学校給食センター
児童通学支援事業	学校教育課
修学援助資金給付事業	学校教育課
児童就学援助費支給事務	学校教育課
生徒就学援助費支給事務	学校教育課
通学区域管理事務	学校教育課

■ 施策評価シート

施策番号	3-01-③	まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	子どもの生きる力を育む教育の推進
施策名	青少年健全育成の推進		

施策の概要

青少年の健全育成を図るため、地域・学校・関係機関が連携し、啓発活動や青少年への教育活動を進めます。また、相談業務や支援プログラムを実施し、非行からの立ち直りを支援します。

成果指標(単位)	青少年に関する相談件数(件)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	1,000	1,000	1,000	1,000
実績値	863	906	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

平成29年度は、平成28年度と比較して相談件数は増えている。目標値は超えていないが、相談件数の75%は、本人や保護者、学校からとなっており、青少年の健全育成・非行防止の一助となっている。また、学校をはじめとした関係機関と少年センターが、情報を随時共有し、個々の少年に合った支援を行った。

施策の達成度評価

県や警察、補導委員会など関係機関や団体との連携・協力により、相談活動や補導活動、少年への支援活動などに取り組んだ。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

相談業務において、相談内容が多岐にわたり、学校や保護者からの相談も多いことから、臨床心理士も含めた相談体制を取っている。今後も継続して取り組むとともに関係機関、団体等との連携を更に強化し、非行の未然防止を中心に取り組む。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

警察および学校関係者との連携による補導啓発活動の積極的な取り組みにより、補導や犯罪少年が減少傾向にある。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
青少年育成活動事業	生涯学習課	○	青少年の主張発表大会、青少年育成大会を開催した。また、活動の広報として、広報紙を発行し市民に広く周知した。
少年センター管理運営事業	生涯学習課	○	相談活動を実施している。街頭補導などの活動を地域と一体となり実施している。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
青少年教育推進事業	生涯学習課
成人式開催事業	生涯学習課
青少年国際交流事業	生涯学習課
青少年対策推進事業	生涯学習課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
分野	教育・青少年
基本方針	学校の教育力の向上

施策番号	3-02-①
施策名	教職員の資質向上

**施策の概要**  
 教育委員会による指導・支援やスキルアップアドバイザーの派遣、教育研究所の講座、研究奨励等のほか、各学校における校内研修等を充実し、教職員の資質の向上を図ります。

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	92	92	93	93
実績値	90.9	90.7	—	—	—

**成果指標実績に対するコメント**  
 児童生徒へのアンケート調査の結果、「学校が楽しい」と答えた児童生徒は、90%を超えている。教職員の資質向上を図ることにより、安定した学校運営が行われていることに対する児童生徒の評価が表れたものとする。

**施策の達成度評価**  
 教育委員会の学校担当による指導、支援やスキルアップアドバイザーなどの派遣等様々な施策により教職員の資質向上を図っており、一定のレベルは維持できているが、OJTの推進や管理職の指導・助言を進め、さらに教職員の資質向上を図る必要がある。

**評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方**  
 教職員それぞれの経験年数に応じた資質向上の取組が必要である。このため、校長を中心としたOJTの推進などの体制づくりを進める必要があり、より現場のニーズに応じた教育委員会の支援体制の構築を図っていく。

**施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項**

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
教職員研修事業	学校教育課	○	演習を中心とする研修により、実践力を高めることができた。
講座開設事業	学校教育課	○	アンケート結果から、教育研究所主催の講座参加者の満足度はたいへん高いものであった。
スキルアップアドバイザー配置事業	学校教育課	○	学校のニーズに応じたアドバイザーの派遣ができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育課程研究指定校事業	学校教育課
教育調査研究事業	学校教育課
教育研究所運営事務	学校教育課
教職員研修事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未満の成果であった  
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	3-02-②	まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	学校の教育力の向上
施策名	学校経営の充実		

施策の概要

教室アシスタントの配置等の学校支援体制の充実や今日的課題に対応できる教員の指導体制の強化等により、“チーム学校”を構築するとともに、コミュニティ・スクールを推進し、学校経営の充実を図ります。

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	92	92	93	93
実績値	90.9	90.7	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

児童生徒へのアンケート調査の結果、「学校が楽しい」と答えた児童生徒は、90%を超えている。教員の指導体制の強化により、一人ひとりの児童生徒へのきめ細やかな対応ができていることに対する児童生徒の評価が表れたものと考えられる。

施策の達成度評価

教職員の中に、“チーム学校”の考え方が浸透してきており、課題に対して組織で対応する体制ができつつあるが、さらにコミュニティ・スクールの推進などの地域、家庭を巻き込んだ学校経営が必要である。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

支援員や加配教員の配置等による“チーム学校”の構築を継続するとともに、さらに地域や家庭を巻き込んだ学校経営を推進していくため、コミュニティ・スクールの充実、強化を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
特別支援教育運営事業	学校教育課	○	教員等が特別支援を必要とする児童生徒に対する支援方法を学び、実践に生かすことができた。
中学校生徒指導主事活動推進事業	学校教育課	○	問題行動等に係る、関係機関、学校間の連携がスムーズに図れた。
学校教育支援教員配置事業	学校教育課	○	学校不適応児童生徒に関する学校間連携や児童生徒への相談体制の充実が図れた。
教室アシスタント配置事業	学校教育課	○	個々の児童生徒へのきめ細やかな支援を行うことができ、支援を必要とする児童生徒が安心して学校生活を送れるようになった。
やまびこ教育相談室運営事業	学校教育課	○	通室している不登校傾向の児童生徒に改善が見られた。
学校問題サポートチーム運営事業	学校教育課	○	学校での問題に対して、早期に適切な対応策を講じることで、事態を収束させることができた。
コミュニティ・スクールくさつ推進事業	学校政策推進課	○	市内全小学校でのコミュニティ・スクールを導入したことで、特色ある学校経営を行う小学校が増えた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
特別支援推進員配置事業	学校教育課
教育支援委員会運営事業	学校教育課
学校支援対策推進事業	学校教育課
外国人児童生徒教育支援事業	学校教育課
滋賀県地域改善対策修学奨励金助成事業	学校教育課
小学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課
中学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課
学校改革推進事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■ 施策評価シート

施策番号	3-02-③	まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	学校の教育力の向上
施策名	学校施設・設備の充実		

施策の概要

老朽化が進む小中学校の施設・設備の計画的な改修・更新を図るとともに、非構造部材の耐震対策を含めた点検・修繕等の維持管理に努めます。また、必要に応じて施設の増築等を進めます。

成果指標(単位)	非構造部材の耐震化実施校率(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	40	55	70	85
実績値	10	40	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

計画通り、小学校6校、中学校2校の非構造部材の耐震化改修工事を実施できたことにより、目標値を達成できた。

施策の達成度評価

計画通り、非構造部材の耐震化対策を実施できた。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

老朽化した校舎について計画的に改修工事を実施するとともに、校舎棟の非構造部材について順次、耐震改修を進めていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
小学校大規模改造事業	教育総務課	○	計画通りに改修を実施した。
中学校大規模改造事業	教育総務課	○	計画通りに改修を実施した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
小学校管理運営事業	教育総務課
小学校施設維持管理事業	教育総務課
小学校教育教材整備事業	教育総務課
小学校校舎等整備事業	教育総務課
中学校管理運営事業	教育総務課
中学校施設維持管理事業	教育総務課
中学校教育教材整備事業	教育総務課
校舎等整備事業	教育総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。